

鋸南町 町民ワークショップ

第2回

今後のまちづくりの課題を考えよう！

日時：2025年7月19日（土）10:00～12:00

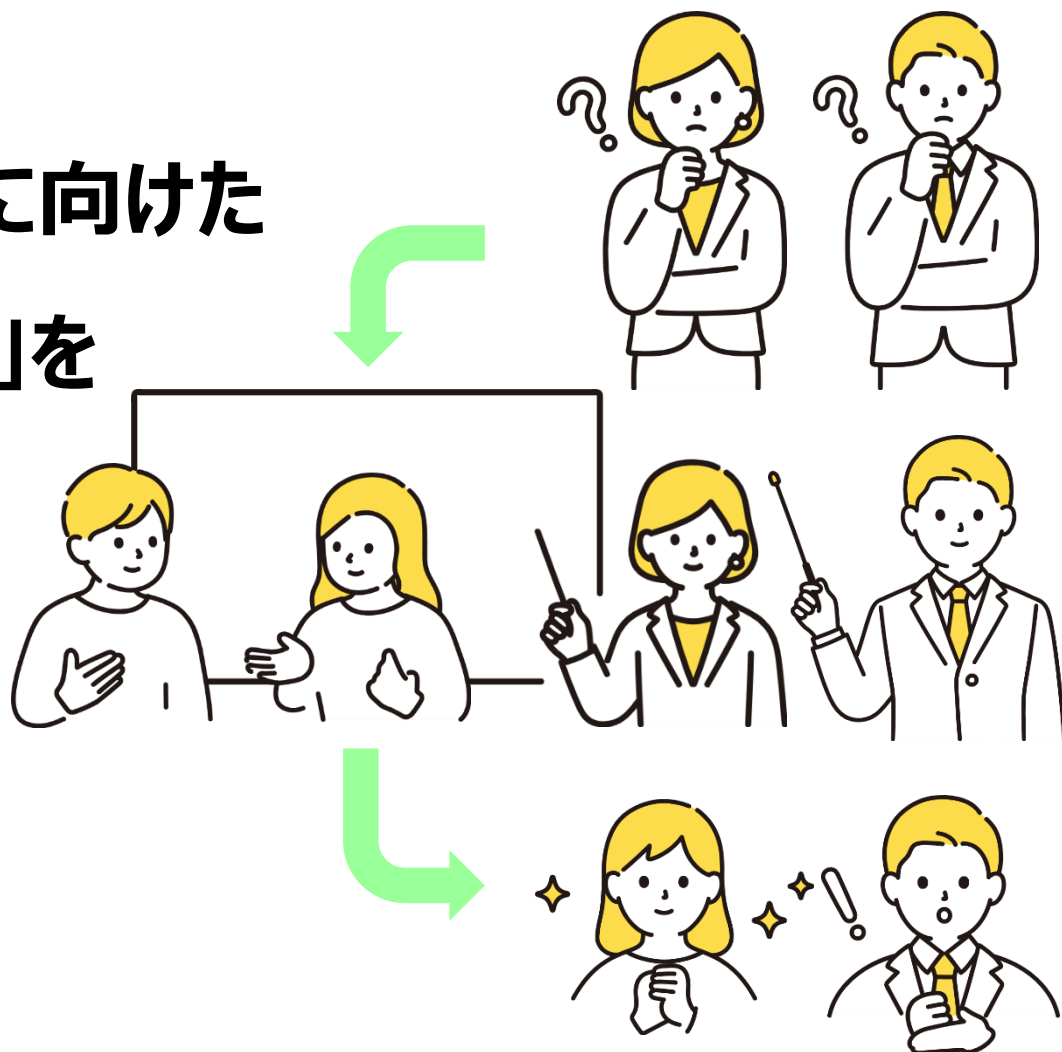
会場：鋸南町立中央公民館

本日のプログラム

- ①開会・あいさつ
- ②「地方自治体の総合計画とは」、「鋸南町の現状」
- ③ワークショップの進め方の説明
- ④ワーキング（個人ワーク：20分 → グループワーク：30分）
- ⑤発表（各チーム5分以内でお願いします。）
- ⑥次回の予定・閉会

本日のゴール▶

総合計画における
鋸南町の将来像の実現に向けた
「今後のまちづくりの課題」を
分野別にまとめ、
他の参加者と共有する



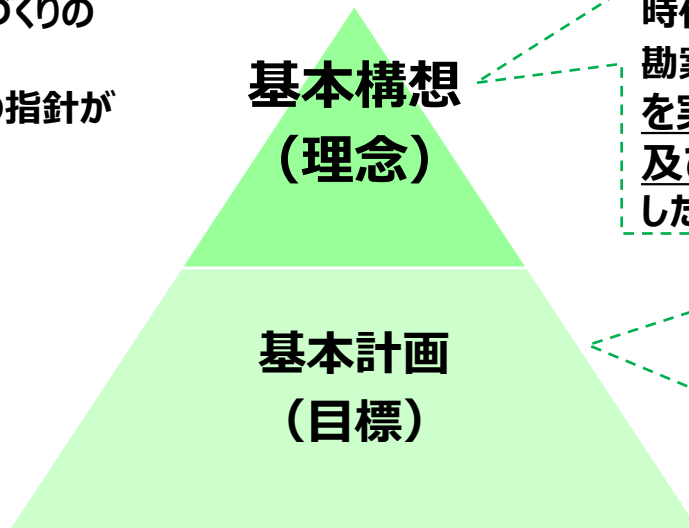
「地方自治体の総合計画とは」

①総合計画とは・・・

地方自治体の全ての計画の基本となり、地域づくりの最上位に位置づけられる計画。
長期展望を持つ計画的、効率的な行政運営の指針が盛り込まれる。



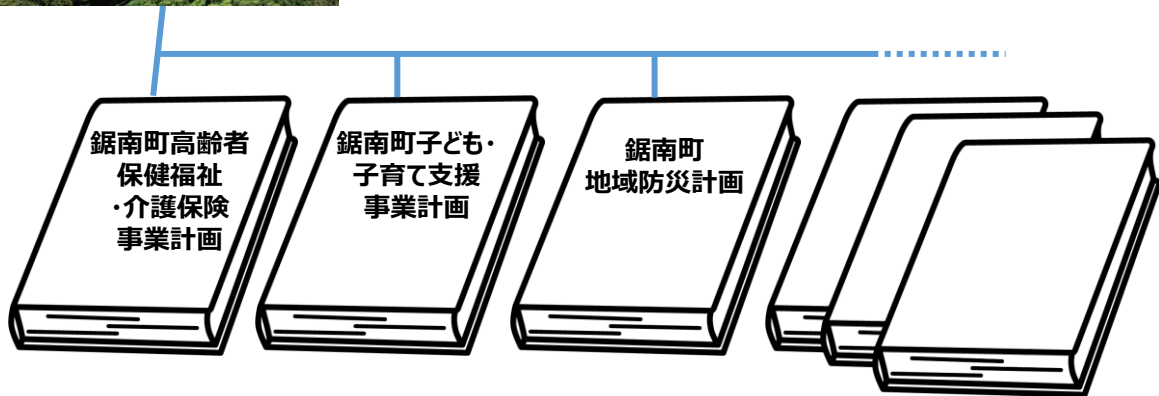
②総合計画の構成



町の特性や町民の意識・期待、時代変化の方向等を総合的に勘案し、目指す将来像と、それを実現するための基本目標及び基本施策の方針等を示したもの。

基本構想に基づき、今後推進すべき主要施策を行政の各分野にわたって体系的に示したもの。
基本計画の分野ごとに今後5年間で目指すべき目標指標を定めている。

③総合計画の期間



基本構想 10年間
令和3年度～令和12年度

前期基本計画 5年間
令和3年度～令和7年度

後期基本計画 5年間
令和8年度～令和12年度

皆さんは、この計画づくりに参画していただいています。

「地方自治体の総合計画とは」

④基本構想の内容

●将来像

「みんなでつくる 三ツ星のふるさと・鋸南」



ふるさと鋸南町を子どもや孫に紡ぎ続けてもらうために、にぎわいを取り戻すために、ともに手を携え、みんなでまちづくりを行い、「里山」を彩り、「里海」に根ざし、「里愛」で結びつく「三ツ星のふるさと」を創っていきます。

できる人ができる範囲で、おごらず、前向きに、尊重しあって、ともにまちづくりを進めましょう。

この「将来像」や「基本目標」は、第1回ワークショップでご検討いただきました「将来イメージ」と重なる部分が多いのではないのでしょうか！

●基本目標

基本目標1：支えあい安心育む福祉のまち

施策分野

- ①地域福祉
- ②健康づくり
- ③保険・年金・医療

- ④子ども・子育て
- ⑤高齢者・介護
- ⑥障害者

基本目標2：学びの意欲湧く教育のまち

施策分野

- ⑦学校教育
- ⑧青少年育成
- ⑨生涯学習・スポーツ

- ⑩地域間交流
- ⑪文化・芸術
- ⑫人権・多文化共生・消費者保護

基本目標3：活気あふれる産業のまち

施策分野

- ⑬農林業振興
- ⑭水産業振興
- ⑮商工業振興

- ⑯観光振興
- ⑰雇用対策と就労支援

基本目標4：利便性の高い生活しやすいまち

施策分野

- ⑱土地利用
- ⑲道路・橋梁
- ⑳公共交通
- ㉑住宅

- ㉒上水道
- ㉓消防
- ㉔防災
- ㉕防犯・交通安全

基本目標5：豊かな自然を守る環境のまち

施策分野

- ㉖廃棄物・リサイクル

- ㉗自然環境・エネルギー

基本目標6：創意工夫の住民主役のまち

施策分野

- ㉘広報・広聴
- ㉙健全財政
- ㉚行政改革・人材育成

- ㉛協働のまちづくり
- ㉜情報化の推進
- ㉝広域行政

「鋸南町の現状」

1. 各種データ分析

鋸南町の各種データ（64項目）を、県内の市町村と比較し分析を行いました。
～データを偏差値化して比較・分析：良好な状態にあるほど、偏差値が高くなるように算出しています。

項 目		鋸南町	県内54市 町村平均	県内 偏差値	県内 順位
1.福祉・健康					
(1)人口・高齢化					
1	将来人口増減率(2020年→2040年、%)	▲ 40.5	▲ 16.9	35.5	54 位
2	高齢夫婦世帯数比率(%)	20.3	14.5	46.6	52 位
3	高齢単身世帯数比率(%)	21.8	12.9	34.8	54 位
4	老人クラブ加入率(%)	6.3	5.3	62.6	13 位
(2)少子化					
5	合計特殊出生率	1.12	1.22	42.5	42 位
6	15-49歳女性人口1千人あたり出生数(人)	8.2	24.6	27.0	54 位
7	人口1千人あたり保育所定員(人)	10.0	16.8	43.1	43 位
(3)介護					
8	要介護(要支援)認定比率(%)	21.2	17.2	32.7	53 位
9	65歳以上人口1万人あたり介護老人福祉施設定員数(人)	238.0	204.9	53.3	10 位
10	65歳以上人口1百人あたり認知症サポーター数(人)	30.9	31.9	49.4	25 位
(4)医療・健康					
11	人口1万人あたり病院数(施設)	1.4	0.6	64.8	4 位
12	人口1万人あたり病院病床数(床)	94.4	109.9	48.5	25 位
13	人口1万人あたり医師数(人)	14.3	18.1	48.2	25 位
14	特定健康診査受診率(%)	27.4	33.8	39.0	46 位

項 目		鋸南町	県内54市 町村平均	県内 偏差値	県内 順位
2.教育・生涯学習					
(1)教育					
15	人口1万人あたり小学校数(校)	1.4	1.7	46.3	30 位
16	人口1万人あたり中学校数(校)	1.4	0.8	65.4	7 位
17	小学生児童1百人あたり教員数(人)	8.5	8.3	50.9	23 位
18	中学生生徒1百人あたり教員数(人)	14.0	8.8	70.3	5 位
19	高等学校等進学率(%)	100.0	98.7	63.9	1 位
(2)生涯学習					
20	人口1万人あたり公民館数(館)	1.4	0.8	58.4	9 位
21	人口1万人あたり図書館数(館)	0.0	0.2	40.3	41 位
22	人口1万人あたり国・県指定文化財数	12.9	5.5	62.1	6 位
23	人口1万人あたり公立社会体育施設数(館)	15.7	5.0	75.3	2 位

【凡例】

34.8	偏差値50未満
62.6	偏差値50以上

「鋸南町の現状」

1. 各種データ分析

項 目	鋸南町	県内54市 町村平均	県内 偏差値	県内 順位
3.生活環境				
(1)防災・防犯				
24 人口1万人あたり火災発生件数(件)	8.6	5.7	43.2	41 位
25 消防団員充足率(%)	74.4	84.0	40.4	48 位
26 人口1千人あたり犯罪発生件数(件)	2.0	5.9	72.1	2 位
(2)住環境				
27 可住地面積1km ² あたり人口密度(人/km ²)	379.8	1,942.8	43.9	44 位
28 住宅地価格(千円/㎡)	13.3	55.5	44.3	39 位
29 水道普及率(%)	99.7	92.8	55.4	8 位
30 人口1千人あたり小売店数(事業所)	10.9	6.7	65.7	5 位
31 人口1千人あたり飲食店数(事業所)	7.0	3.8	70.0	5 位
32 医療施設徒歩圏(800m)人口カバー率(%)	55.5	65.6	45.6	33 位
33 福祉施設徒歩圏(800m)人口カバー率(%)	65.7	58.2	52.9	21 位
34 商業施設徒歩圏(800m)人口カバー率(%)	34.4	49.8	43.9	37 位
(3)道路・交通安全				
35 人口1千人あたり交通事故発生件数(件)	2.0	2.2	53.4	20 位
36 人口1千人あたり交通事故死傷者数(人)	3.6	2.8	41.8	45 位
37 市町村道改良率(%)	30.0	59.5	32.8	51 位
(4)環境				
38 1人・1日あたりごみ総排出量(g/人・日)	1,117	906	36.9	50 位
39 ごみリサイクル率(%)	17.3	18.4	47.9	36 位
40 1人あたり自動車CO2年間排出量(t-CO2/年)	1.7	1.0	36.8	50 位

項 目	鋸南町	県内54市 町村平均	県内 偏差値	県内 順位
4.産業・労働				
(1)農業				
41 販売農家数(戸)	216	634	41.4	47 位
42 農業産出額(千万円)	142	674	43.8	39 位
43 販売農家数あたり農業産出額(百万円)	6.6	8.9	46.4	32 位
(2)商工観光業				
44 人口1千人あたり事業所数(事業所)	50.3	36.7	62.2	8 位
45 人口1千人あたり従業者数(人)	308.2	364.3	46.2	34 位
46 製造業事業所あたり製造品出荷額(百万円)	87.1	991.6	44.3	52 位
47 1事業所あたり年間商品販売額(百万円)	83.0	248.5	39.0	48 位
48 人口1千人あたり観光入込客数(千人地点)	207.8	43.9	79.1	2 位
49 人口1千人あたり宿泊客数(千人泊)	11.1	3.5	62.5	8 位
50 観光客数(スマホ位置情報による統計データ、千人)	803.6	-	-	- 位
(3)労働				
51 就業率(%)	53.8	53.2	52.0	20 位
52 第1次産業就業者比率(%)	14.7	6.3	66.0	6 位
53 第2次産業就業者比率(%)	14.5	20.7	37.6	51 位
54 第3次産業就業者比率(%)	69.5	69.9	49.6	27 位
55 女性就業率(%)	47.8	45.8	56.9	11 位
56 高齢者就業率(%)	31.4	25.7	64.9	5 位

「鋸南町の現状」

1. 各種データ分析

項 目	鋸南町	県内54市 町村平均	県内 偏差値	県内 順位
5.行財政				
(1)行財政				
57 財政力指数	0.27	0.69	33.9	54 位
58 経常収支比率(%)	90.2	90.5	50.6	18 位
59 実質収支比率(%)	8.6	8.1	51.6	21 位
60 実質公債費比率(%)	8.9	6.0	39.5	44 位
(2)税収				
61 人口1人あたり所得割(千円)	39.8	52.9	41.5	49 位
62 1事業所あたり法人税割(千円)	34.1	156.5	40.4	51 位
63 人口1人あたり固定資産税(千円)	50.3	73.7	44.4	44 位
64 1事業所あたり固定資産税(千円)	998.3	2,105.8	39.0	54 位

● 偏差値が高い項目 (22項目 = 全体の35%)

本町の特徴としては、産業面において、観光に強みがあるのに加え、第1次産業就業者比率の割合が高いことが挙げられます。具体的には、「**48 人口1千人あたり観光入込客数**」(偏差値79.1)や「**49 人口1千人あたり宿泊客数**」(同62.5)の偏差値が高かったほか、「**52 第1次産業就業者比率**」(同66.0)の偏差値が高くなっていました。観光や第1次産業は「地域共存」や「職住近接」の特性を有する業種であり、これらが本町の基幹産業となっていることは、「**51 就業率**」(同52.0)や「**55 女性就業率**」(同56.9)、「**56 高齢者就業率**」(同64.9)、「**4 老人クラブ加入率**」(同62.6)の偏差値の高さにつながっているものと見られます。

● 偏差値が低い項目 (41項目 = 全体の65%)

本町は少子高齢化の進行ペースが県内では突出して早く、「**1 将来人口増減率(2020年→2040年)**」が▲40.5%(偏差値35.5)と県内で最も低かったほか、「**2 高齢夫婦世帯数比率**」(同46.6)や「**3 高齢単身世帯数比率**」(同34.8)も高いことが確認されました。また、「**5 合計特殊出生率**」(同42.5)や「**6 15-49歳女性人口1千人あたり出生数**」(同27.0)の偏差値も相対的に低くなっています。

一方、本町では商工業の大規模な事業所が立地しておらず、「**46 製造業事業所あたり製造品出荷額**」(同44.3)や「**47 1事業所あたり年間商品販売額**」(同39.0)の偏差値が低くなっています。加えて、税収面では「**62 1事業所あたり法人税割**」(同40.4)や「**63 1事業所あたり固定資産税**」(同39.0)の偏差値が低く、これが「**57 財政力指数**」の低さの一因になっているものと見られます。

「鋸南町の現状」

2. 推計人口

● 鋸南町の人口

2020年：6,993人

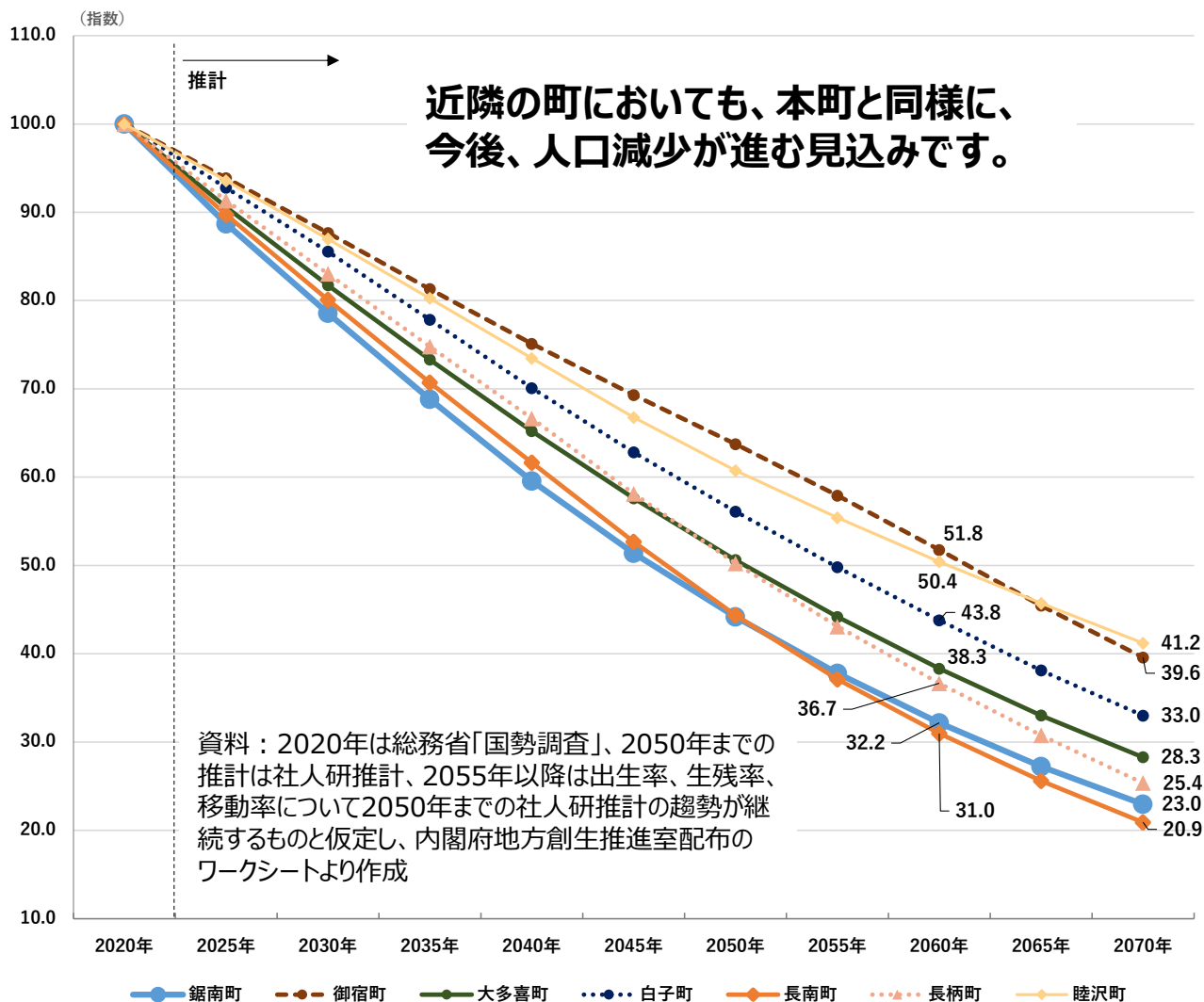


2060年：2,250人
(2020年の約3分の1)



2070年：1,606人
(2020年の約4分の1)

鋸南町の人口は2020年の国勢調査では6,993人でしたが、国立社会保障・人口問題研究所のデータをもとに推計すると、2060年には2,250人、2070年には1,606人にまで減少する見込みです。



「鋸南町の現状」

3. 町民アンケート結果

● 取組の優先度が高い施策

町民にとって重要度が高いにも関わらず満足度が低く、取組の優先度が高いと見られる項目は以下のとおり。

「1-③ 保険・年金制度の運用、医療体制整備」

「3-⑰ 雇用対策と就労支援」

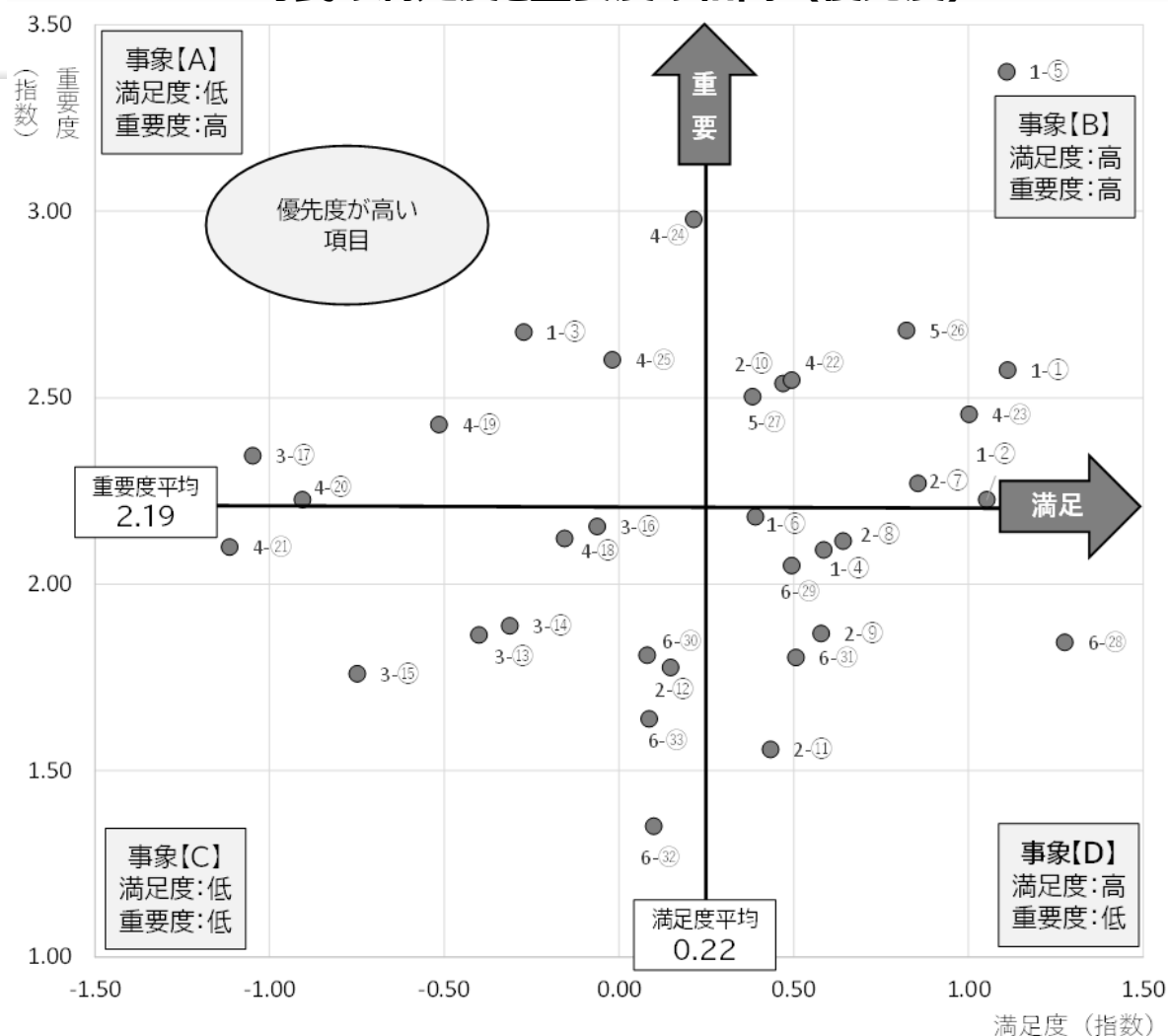
「4-⑱ 道路、橋梁、トンネルの整備」

「4-㉔ 公共交通網の整備」

「4-㉔ 地域防災力の維持、災害時の情報共有体制整備、避難所等の強化」

「4-㉕ 防犯・交通安全対策の充実」

町民の満足度と重要度の相関（優先度）



「鋸南町の現状」

3. アンケート結果

※加重平均値による評価点の算出方法

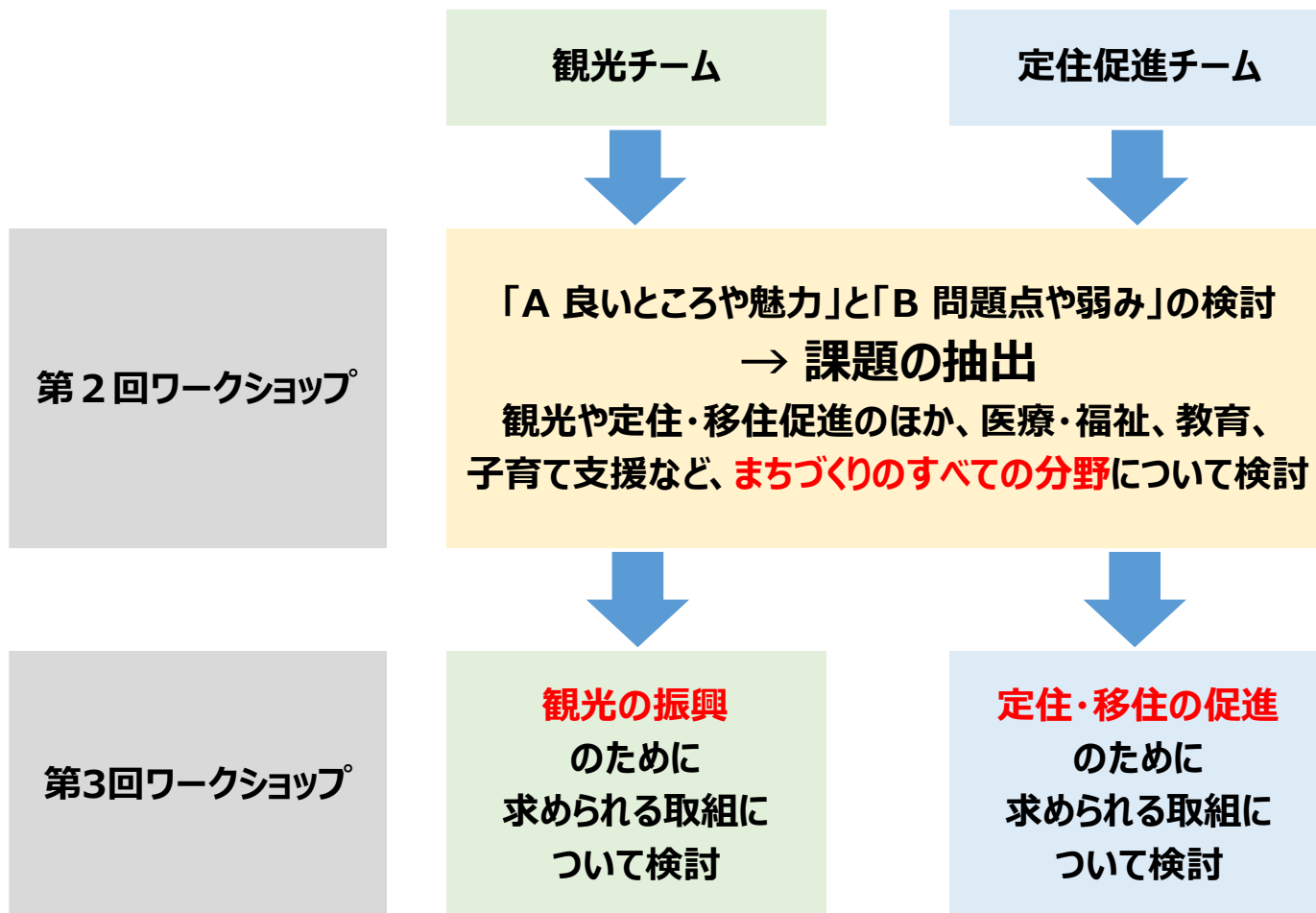
5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \left[\begin{array}{l} \text{「満足している」の回答者数} \times 10 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらかといえば満足」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{点} \\ + \\ \text{「どちらかといえば不満」の回答者数} \times -5 \text{点} \\ + \\ \text{「不満である」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right] \div \left[\begin{array}{l} \text{「満足している」、「どちらかといえば満足」、} \\ \text{「どちらともいえない」、「どちらかといえば} \\ \text{不満」、「不満である」の回答者数} \end{array} \right]$$

この算出方法により、評価点は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価は低いと考えられる。

ワークショップの進め方

チーム分け及び検討事項



(第2回と第3回のチームは同じメンバー)

ワークショップの進め方

1.個人ワーク（20分）

① 鋸南町の「A 良いところや魅力」と「B 問題点や弱み」を付せんに記入する

※付せんの色は、A：ピンク、B：水色

※A、Bとも、チーム名にこだわらず、すべての分野について検討し、付せんに記入

**A 良いところ
や魅力**

読みやすい
大きな字で

**B 問題点
や弱み**

読みやすい
大きな字で

ワークショップの進め方

2. グループワーク（30分）

- ① 1人につき、付せんを3枚ずつ、最も発表したいものから順に読み上げ、模造紙に貼り付ける
※発表の前に、改めてお名前だけ言ってください。「●●です。では発表します。」
- ② 前の人が貼り付けた付せんと、同じ分野や類似した意見の付せんは近くに貼り付ける
※これを時間がくるまで繰り返す
- ③ 他のメンバーの意見を聞いて、新たに思いついたことを随時付せんに記入して自分の番で発表してもよい
- ④ 11時15分（予定）になったら、各自の発表・付せん貼り付け作業は終了
- ⑤ 手元に残った付せんは、同じ分野や類似した意見の付せんの近くに各自で貼り付ける
- ⑥ 同じ分野の付せんについて、太マジックで囲み、それぞれに「今後のまちづくりの課題」を記入する
※下記例のような形式とし、文章にはしない
例1「●●の充実」 例2「●●を生かした●●」
例3「●●に向けた●●の強化」 例4「●●の●●によるまちづくり」

飲み物のご自由にどうぞ！
トイレ休憩等もご自由に。



ワークショップの進め方

2. グループワーク

模造紙の完成イメージ

▶ 本日のゴール

定住促進チーム

子育て環境の充実（←付箋を貼った後、課題を記入）

保育所の待機児童が多い
（特に0～1歳児）

少子化が進んでいる

中学校の部活動が低調。サッカー部はチームを組めない

大川は子どもの遊び場として魅力的。釣りもできる

地域資源を活用した観光振興

古くからの神社仏閣が多い

野菜・果物がおいしい（特にニンジン、梨）

道の駅は町外からの観光客が少ない

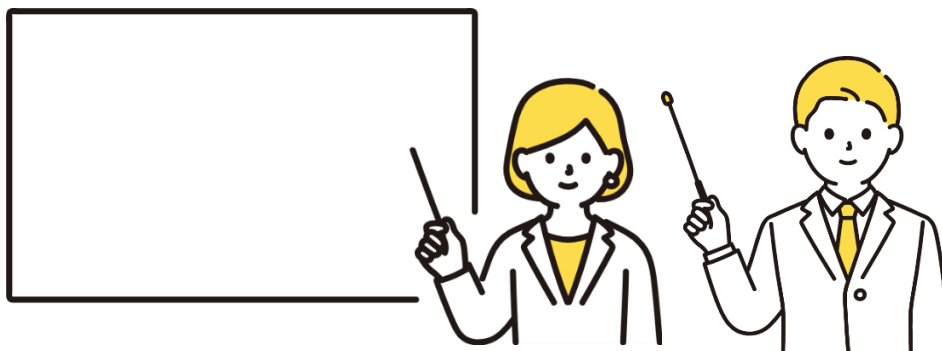
美術館は見ごたえがあるが、PR不足で来場者が少ない



ワークショップの進め方

3.発表

発表は、各チーム5分以内でお願いします。



発表者の決め方

- ① 発表者の決め方は、基本的に自薦としてください。
- ② すべての方が、第1回から第3回までのワークショップの中で、できるだけ1回は発表してください。
(ただし無理強いはしないようお願いします。)
- ③ 発表者は複数でも結構です。
- ④ 立候補者がいない場合は、あみだくじで決めさせていただきます。
(すでに発表したことがある方は除きます。)

ワークショップの進め方

4.ワークショップのルール（再掲）

①カードや模造紙等は読みやすい字で

ほかの人がわかるように、カードや付せん、模造紙は読みやすい大きな字で書きましょう！

②「質」より「量」

作成するカードや付せんは、1つずつ時間をかけて吟味するよりも、「量（数）」を増やしましょう！

③どんどん便乗

ほかの人の意見にはどんどん便乗して、発想を広げましょう！ 意見が重なってもOK！

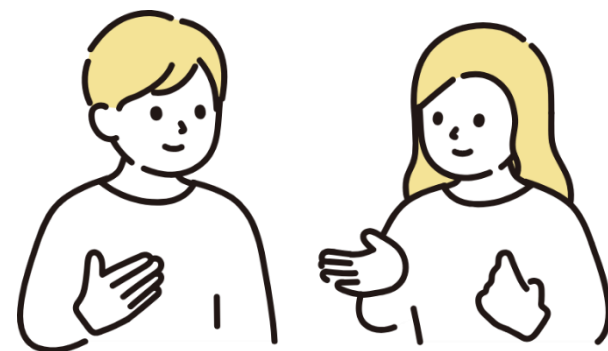
④質問しても否定はしない

わからないことは発案者に質問しましょう！

ただし、考えを否定するのはNG。お互いの意見を尊重しましょう！

⑤話し過ぎない

1人の人が話し過ぎないようにしましょう！



鋸南町 町民ワークショップ

第2回 今後のまちづくりの課題を考えよう！

終了

ありがとうございました。

